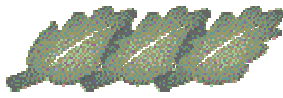


学校だより

NO. 17

若葉っ子だより

尼崎市立若葉小学校
平成22年2月9日



地区バスケットボール大会で優勝！

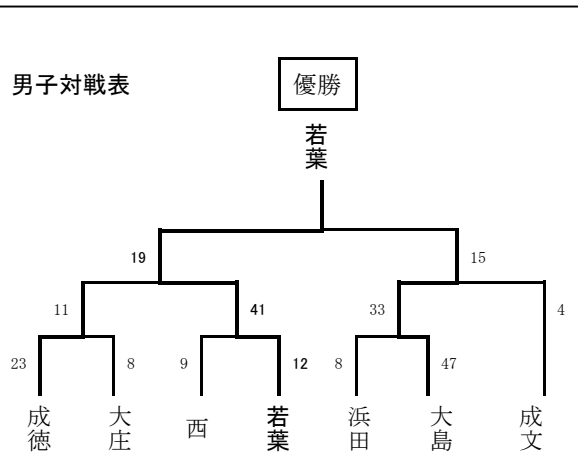
2月5日（金）午後、大庄小学校において、大庄地区7校による6年生のバスケットボール大会がありました。女子と男子に分かれ、それぞれにトーナメント戦で優勝校をきめました。

女子は健闘むなしく敗退しましたが、男子が、なんと！優勝しちゃいました。

成徳小学校を除く、他の5校は、それぞれの学校での校内バスケットボール大会を勝ち抜いてきた代表学級です。そんな学校に、6年生だけでなく全学年が1学級しかない尼崎で一番小規模な、私達の若葉小学校が優勝したんです。なんとという快挙か！久々の感動でした。

一回戦は、全体に硬くなり個人プレーに走り、ミスも多く出ましたが、一戦毎に、練習で先生達から何度となく言われたことを実行にうつし、本来の自分たちの試合運びができるようになりました。

決勝戦の相手は、前評判の高かった優勝候補の学校に大島小学校。確かにうまかった…。1人身長の高い男子をメインにみんな実によく動いていたと思います。でも、その上をいったのが、若葉チームだったんです。第1クォーターで8対0とリードされましたが、友達を信じてパスをしっかりとつなぎ、逆転しました。1人1人がちゃんと冷静に周りを見る余裕もあり、15人が15通りの働きをしていました。ディフェンスもしっかりでき、第4クォーターでは相手のポイントゲッターにボールを触らせませんでした。



優勝が決まった瞬間、みんな抱き合って喜び、女子は泣きじゃくり…。最高に幸せな時間を過ごしました。

試合の経過は、携帯電話を使って、学校で留守番の教頭先生に知らせていました。優勝は、6年の保護者の方にもメール配信でお知らせしました。会場の大庄小学校から

帰校する途中で、メールを見た保護者の方々からも「おめでとう」と声をかけていただいたそうです。学校の正門を入ると、「祝！優勝」の小黑板と学校で待っていた先生達みんなの拍手で迎えられました。



若葉チームは、他校と比較して全体的に身長が高く、高さを生かしたプレーが随所に見られました。優勝校には、賞状の他に、トロフィーと記念ボールが手渡されました。



何も、優勝したからすばらしいと言っているわけではありません。優勝は結果です。一戦毎の子ども達の動き、成長、普段おとなしいあの子があんなプレーを、友達のミスをすぐにカバーして何事もなかったようにゲームを続ける子、反則を取られても「ドンマイ」、声を掛け合って励まし合って夢中になってゲームをしている子ども達を見ての感動なんです。毎日、8時からの朝練、担任の小河先生はもちろん、竹内先生、石田先生…。たくさんの先生方に指導していただき、時にはふざけた態度を叱られたこともありました。一生懸命がんばった結果なんです。臨席された教育委員会の大石指導主事も、若葉の子ども達の動きの良さと全員のマナー、観戦態度等を高く評価してくださいました。そして、女子の応援。何よりも力になったね。自分たちの無念を男子に託して精一杯声を張り上げていました。

最後になりましたが、子ども達を支えてくださったお家の方々にお礼申し上げます。ありがとうございました。卒業まで、登校はあと27日。もうしばらく、よろしくお祈りします。



女子もがんばったのですが、小差で敗退。残念！

平成22年度児童会役員選挙の結果

1/29から2/3までの短い選挙運動期間でしたが、昨日選挙が無事に終わりました。選挙管理委員のみなさん、ご苦労様でした。来年度の児童会役員を紹介します。若葉小学校のみんなのために、しっかりとがんばってください。

会長	5年	比嘉	乃の香	さん
副会長	5年	香川	千慧	さん
〃	4年	丸山	智帆	さん
〃	3年	初崎	杏	さん
書記	4年	加藤	楓	さん
〃	3年	数原	萌	さん

お知らせ

2月4日(木)に尼崎市立教育総合センターで、第13回尼崎市尼っこスピーチフェスティバルが開催されました。大庄地区を代表して、本校6年の宮脇悠果さんが「いじめについて考えたこと」というテーマで、スピーチしました。しっかりと聞き手の心に伝わるすばらしいスピーチができ、優秀賞をいただきました。また、3年の渡辺七穂さんが「しょう来のゆめ」というテーマで、佳作をいただきました。